



伊豆の国市立葦山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく笑し たくましく生活する」

葦中だより

住所:伊豆の国市葦山葦山393

電話番号: 055-949-1061

令和元年6月17日発行

第13号

「葦山クリーン大作戦」で地域貢献!

伊豆の国市立葦山中学校長 手島雅恵

中学生の一日の生活は「芸能人並み?」と思えるくらい朝から夜までぎっしりスケジュールが詰まっています。私は小学校から中学校へと着任して2ヶ月あまり、日々、「中学生のパワーはすごい」と実感しています。少し、疲れも出ている頃かなと思いますが、それぞれの子どもたちは目標を定めて、とにかく一つ一つのことをやり続けています。そんな中で行われた生徒会主催の「葦山クリーン大作戦」には100名以上の子どもたちがボランティアとして参加しました。これもすごいことだなと思います。葦山という地域に育てられてきた子どもたち。「地域のために少しでも貢献していく姿と行動を示していこう、地域に少しでも役に立つ活動として自分たちにできることから始めよう」という地域貢献への思いを実践を通して積み上げていきたいです。中学生なりに何かを考えて動きをつくっていくことに私は大きな価値があると考えます。

今回は葦山駅周辺、時代劇場、蛭が島までのメイン道路を分担して草取りやゴミ拾いなどを行いました。たった一時間の作業だったので雑草を取り除いた場所とそのままの場所、取り切れていない雑草など、不揃いなところもたくさんあります。大人から見ると物足りなさも感じるころころでしょうが、子どもたちは友達や先生方との会話を楽しみながら田んぼの様子、園児の声、地域の方との挨拶交流等、ふるさと葦山ののどかな時の流れやほっとする感覚も味わうことができました。そうした感覚はきっと大人になったとき、よみがえってくるはずですね。子どもたち一人一人が地域を誇りに思い、仲間との絆を支えに感じつつ、自分自身も地域の一員として様々なことに奉仕していくことができる、そんな姿が何十年後にあったらいいなあと思います。葦中生は今、様々なことを学んでいる時期です。地域の皆様には、これからも子どもたちにたくさん声をかけていただき、学校と共に育てていってくだされば幸いです。よろしくお願いします。





中体連陸上大会で全力疾走!

6/7、8の2日間、すべての競技に先駆けて中体連陸上大会が始まりました。学校では6/3に、2年生応援団を中心に壮行会を行いました。迫力ある応援団員の声に合わせて、みんなで精一杯の応援をしました。全校生徒の後押しを受け、当日全力で競技に集中している子どもたちの姿、応援席から「頑張れ!頑張れ!」と声援を送り続けている後輩たちの姿、保護者の熱いまなざし等、心がわくわくしてきました。最後にかける3年生、支える1、2年生と陸上部に続いて菫中生全力疾走だ!



みんなでプール清掃しました!



プールの季節がやってきました。6/13、体育の時間の中で子どもたちは自分たちの使うプールをきれいになりました。1年間の汚れはかなりありましたが、「みんなでやれば早い」その通りで、きれいなプールによみがえりました。授業では目標を決めてたつぷりと泳ぎを楽しんでほしいです。

保護者の方からのご意見・感想
()年()組() (生徒名)

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても遠慮なくお知らせください。

「先考の当番日記から」

○「当たり前前のことを当たり前前にやる。部活動で生徒が掲げた目標です。至って普通のことですが、とても大切なことだと思えました。小さなものの積み重ねが、やがて大きなものとなります。当たり前前のことを当たり前前にできる人間に自分も生徒もともになりたいです。」

○初めて1、2年生合同集会を実施しました。3年生激励会に向けて3年生のために何が出来るか、真剣に考える様子が見られました。ぜひ有言実行できるように生徒たちにも機会をつくっていききたいです。

○6月になり、蒸し暑さを感じる季節になりました。日本の七十二候「芒種(ぼうしゆ)」。谷(のり)頃」というようです。田植えの最盛期、梅の実の収穫等、忙しくしているのと、ついそのようなことも忘れがちになります。菫中の周りでは田んぼの様子が変わってきました。